

交流・体験でナナメの関係をつくろう

本校では、冬も様々な交流や体験活動を行っています。11月27日放課後、青森大学の楢引素夫教授の取り計らいで、青森西高校のボランティア部の皆さんをお招きして、本校のボランティア委員会と合同のフォーラム（集会）が開かれました。本校はこれまでも学区の小学生と共に新青森駅で「おもてなしボランティア」を実施してきま



したが、今後は高校生も交え、より地域一体の形での活動を展開したいとの意見で一致しました。12月4・6日は3年生家庭科の授業として、青森保健所から2名の保健師の方々をお招きして「パパママ体験」が開催されました。赤ちゃんの人形のおむつを替えたり、妊婦さんの疑似体験をしたりする活動は、自分がかつて大事に育てられたことを自覚し、保護者の方への感謝の気持ちを再確認する意味でも大切な時間となりました。8日は、第

一養護学校から8名の生徒が来校し交流しました。車椅子の階段の昇降は3年生が協力し、授業の様子を見学してもらいました。その後は体育館で1年2組のみんなとポッチャを楽しみました。自ら積極的に関わろうとする子どもが多く、短い時間でしたが充実した交流となりました。14日は東海大学スポーツレジャーマネジメント学科の吉原さちえ教授とゼミ生の計9名が本校を訪れました。本校からは1・2年生を中心とした有志約30名が参加。6グループに分かれ「ボランティアを通して得るもの」というテーマでディスカ



ッションをした後、大学生のリードでフットサルの交流試合をして盛り上がりました。文部科学省は「子どもの成長には『ナナメの関係』づくりが有効」と提唱しています。子どもと教師や保護者は、上下つまりタテの関係、子ども同士はヨコの関係と呼ばれ、一般の中学生は、ほぼその中だけで生活しています。それに対して、外部の大人、特に高校生や大学生といった少し年上の若者などが「ナナメの関係」と呼ばれる

人々です。中学生は、タテの関係の人から言われる言葉には「命令」の響きがあるので反抗心を抱きやすく、逆に友達や仲間とのやり取りは「同調」や「なあなあ」に終始しやすい。ところが、「ナナメの関係」の人からの言葉には、同じ内容でも素直に耳を傾けることができるのだそうです。本校はそうした効果も期待しながら、これからも多様な人々との交流・体験の場を広げていきたいと考えています。

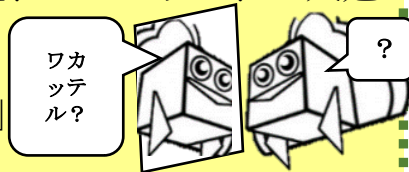
「プロジェクト型学習」の成果発表

今年度本校1・2年生は、本格的な課題解決学習の進め方を身に付けるため、民間が開発した学習プログラムを取り入れています。1年の「現代社会が抱える問題に対する解決策を班で考える活動」ソーシャル・チェンジと、2年の「人工衛星を打ち上げるシミュレーションを通して、班で試行錯誤する探求活動」すららサテライザーです。15日のまると参観日では、1年生はその成果を、2・3年生は地域活性化を目指したプロジェクト型学習の成果をスライドを使ってプレゼンし学び合いました。



テストは鏡 ～全校朝会校長講話より～

「鏡は自分の外見を確認するための道具。皆さんは、もし寝癖がついた自分の姿が映っていたならば、それを直すはずです。同じようにテストは『頭の中』を映す鏡。「分かっていないところ」を確認し、それを克服するための手段です。「高得点」を出すことが目的ではないのです。ところが「分からなかったところ」が確認できても、それを放置している人がいます。それではテストを受ける意味がありません。三学期制では期末テストで成績が付けられました。鏡に映った姿がそのまま成績となったわけです。しかし、二学期制の場合、休み明けの定期テストで成績が決定するわけですから、鏡に映った自分の弱点を克服するチャンスがあるのです。長期休業です。その時間を無駄にしないでください。挽回の手段が休業中の宿題、AIドリル、一人勉強です。冬休み中は弱点克服に挑戦しましょう。」



1月の行事予定

日	曜	行事
1	月	元旦 年始休業（～3日）
4	木	12月分諸費引落日②
8	月	成人の日
10	水	3年授業日、1・2年出校日
11	木	3年授業日 小中連携 教員研修会
12	金	3年授業日 3年願書作成面談（～17日）
15	月	後期後半開始
19	金	避難訓練
24	水	3年実力テスト
25	木	学習コンテスト（英語）
29	月	1月分諸費引落日①

【われら新城中学校 vol.9】

先生たちも勉強しています

13日本校に、文部科学省国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部の学力調査官 神 孝幸先生をお招きして先生たちを対象とした講演をしていただきました。演題は「一人一台端末の授業への活用」。全国の学校におけるICT活用の現状や令和7年に予定されているコンピュータを使用した全国学力学習状況調査（CBT）など国が目指している最新の教育情報について伺うことができました。先生たちもこうして日々勉強を重ねています。

